夕刊 磐城新聞
四月九日發行
(日曜祭日翌日休刊)

似而非『唯物史觀』

大友武

(5)

かくて科學の任務は——より詳しく言へば——現象間の交互的依屬性を說明し經驗によつて方法論的聯絡に連結し、科學的に支持しうべき命題にまで形づくることに存する

これはいかにして成就せらるゝか

それは、彼等によれば我々の悟性の主觀的原則によつて成しとげられる。この原則が選擇し、單純化し、普遍化する。——これがマツハの所謂『思惟經濟の原則』(OEKONOMIE DES DENKENS)であり、アベナリエースの所謂『最小力度の原則』(PRINZIP DES KLEINSTEN KRAFTSSES)である

かくして、漸次、最も單純にして整理されたる法則への接近——進化が實現せられ、かくして漸次『素朴な經驗』は、批判せられつゝ『純粹經驗』へ接近する思ッの事實への(又は思考の思考への)順應過程に於て、模索的、無意識的順應に『迅速的、意識的方法論的それ』が漸次代位せられる。——こゝに所謂『經驗批判』の任務が存する!』

(三)

往年の經驗批判主義者河上博士は『第二貧乏物語』に於いて、經驗批判主義者土方成美博士を批判して次の如く言つてゐる

土方氏は更に言はれてゐる(以下、河上博士引用)

『問題は經驗科學としての經濟學を否認して、端的に吾人が經濟學の形而上學に邁進すべきか、それとも經驗科學としての經濟學において可能なる限りの認識を進展せしめて遂にその越ゆるべからざる極限に到達して始めて形而上學的思惟に入るべきかである。著者は端的に經濟學が經驗的認識を乘てゝ形而上學的領域に直進することは、徒らなる紛亂を導くのみであつて、決して吾人の認識を進めるゆゑんでないと信ずるをもつて、經濟學が能ふかぎり經驗科學の領域を嚴守すべきを主張したい。しかも經驗的認識の領域において形式論理は到底棄てがたきものであると信ずる』

(略)吾々は吾々の經驗的認識を深めれば深める程(略)辯證法的な結論に到達せざるをえないのである。

『兩極的な對立、無理に固定した境界線や分類別、かゝる對立や區別は自然のなかにあるにはあるが、しかしたゞ相對的な妥當性をもつにすぎない、といふことの認識——かゝる認識が、辯證法的に自然を把握することの核心をなす。人々は自然科學において集積される諸々の事實に强制されつ、かゝる認識に到達する!』エンゲルスのこの言葉の正しさは、科學的認識の進步が年々に立證しつゝあるところである。

潮聲 第六十五集

針供養 片寄文狂選 (出吟三十四章)

レコードをかけて遊ぶや針供養 武門
連立て淡島さまへ針祭り 長貴
いさゝかの針たくわえし針祭り 武門
針刺の形なほして針供養 石城
裁板をみなかたづけて針供養 芳月

星 秀逸

淡島の社賑はし針供養 香雨

月

仕舞置きし針な忘れそ針祭り 香雨

日

はり供養往事をかたる師匠哉 希子

追加

はり供養常の手荒き知られけり 文狂
古妻たしなみ見ゆれはり供養
はり刺のはり灯にはゆる供養かな

嚴愛の子女教育

古河炭鑛勞働係主任 前松佐嘉

(2)

近頃の教育は一も兒童本位、二も兒童本位、三も兒童本位と總てが兒童中心となつて居りますが、之れは教育の一進步とは言へ若しこの眞意義を誤るならば過去の嚴に過ぎた以上の惡い結果を招きはすまいかと思はれます、元來子供は自己の欲望を自制し、叉衝動を統制することの出來ない極めて我儘者であり利己的な者でありますから無造作にこれを許容すると不從順な我意のつよい人物となります『泣く子と地頭には勝てぬ』といふ諺もありますが泣く事によつて子供の要求に盲從することは賢明な教育方法ではありません、屢々平の町で見受ける事でありますが四、五歲の子供が玩具店とか、お菓子屋とか、雛人形店とかの前に立つて親にあれ買つて……とだゞをこね甚だしさは、ぢべたにひつくりかへつて動かぬものもあります、斯樣な親ごさんを見るたびにお氣の毒に思ひます、私の宅に例を採つて申しますれば母親と娘と平町へ出ますと何か買つて貰はねば承知しないが私と共に行つた時には決して何か買つて頂戴と云ふ事を申しません、これはお父さんには買つて貰はれぬと云ふ長い習慣から來たのであります、少し枝道へ這入りまして恐縮しました

兒童中心の教育といへば如何にも理想的に聞えますが、私はこの說には無條件に共鳴できない一人であります、子供は他日國家の一員として將また社會の一員として多くの人と共に團体生活を營む者でありますから、總てを彼等の要求するが儘にのばすことは成人後非常な不幸に陷るものと見ねばなりません

從來の教育が兒童を無視して餘りに大人本位であつたことは勿論非教育的なことには相違ありませんが、去りとて極端に子供中心の教育に囚はれるとその結果は必ず放縱無自制なわるい習慣をつくり成長後始末の着かない人物になると思ひます、何故ならば子供は自らの本能的欲望に支配され之を抑制することの出來ない頗る粗野な者であるからであります

寄贈書目

◎ローマ字同志 四月號(一部四錢、東京市淀橋區柏木五丁目九九五其社)
◎若い日本 第六號(一部五錢、同上)

社會の今日

○
春愁や小さき聖書かい抱き 千秋
櫻花開きかけたる下にして芋田樂を見ればなつかし 七屋文明

4月10日
△初代守田勘彌歿す年六十七(天祿一三)
△勳等勳章を定む(明治一二)
△ドイツ大統領選擧ヒンデンブルグ元帥再選(昭和七)

吾が想ひ

いそがみ生

雪の夜に
窓邊に寄りて吾が想ひ
片破れ月を見るにつけ
處も知らず
名も知らぬ
ふと相見し彼の人の
幻ゆゑに
一人淋しく淚ぐむ
吾が想ふ

哀愁

灰色の空は哀愁の雪を降らす
心もとなき無名詩人の嘆きは
あどけなき追憶に目覺める時——
悠久なる宇宙眞理の一轉換期に
落淚するは心弱き失戀の男

講談 浪人長屋

日岐武志作 月草道子畵

(57)

怪しい旅笠

太七の言葉に、淚に、鐵彌は胸がつまつた。もつともだとおもつた。もつとやさしい、なさけの言葉で別れをしたかつた。けれども今は大事な敵討ちの門出である。なまじやさしいこゝろでは居られぬ時である。鐵彌とて十九の若さである。どんなに靜香のこゝろをあはれにおもつたかわからぬのだ。胸があはれさにあふれてゐた

『旦那さま』

太七は淚をぬぐつた

『ごめんなせえまし。かんべんしておくんなせえまし。不吉な淚とおもはねえでおくんなせえまし。うれしい淚でござんす。お靜坊の代りに泣いてやつた、かあいさうな淚でござんす。どうか旦那さま、あの娘のことだけは、いつまでも忘れないでおくんなせえまし』

『太七ありがたう。お前のこゝろも、靜香のなさけもしみじみうれしくおもふ。二人のことは決して忘れはせぬ。旅の空でいつもおもひ出さうぞ』

『あ、ありがたうごせえます』

『歸つたら、靜香に申し傳へてくれ。鐵彌はよろこび勇んで旅立つたとな』

『かしこまりやした。どんなに靜坊はよろこぶか知れましねえ、泣いてよろこぶにちげねえでやす』

といつて、太七はまた淚をぬぐつた

送りましよかい
送られましよか
せめて桝形の
茶屋までも

太七は名ごりに、も一度唄つた

秋の朝日がまぶしく東の峠の上に昇つた。草花が夜露にぬれて路傍に咲きみだれてゐた

馬の鈴がシャンシャンとさわやかに朝の街道に鳴り響いた

途中二三の知己をたづねて暇乞ひをしたりしたので輕井澤宿についたのは、もう晝時だつた

掛茶屋で晝飯をすますとどうでも碓水峠だけはお供をさせてくれといつてきかぬ太七を、鐵彌は强ひて斷つた

『どこまで行つてもらうても際限がない。敵討の旅だ足ならしのためにも是非とも峠は徒步で越ねたい所存ちや。どこでどんな敵に出會ふとも限らぬからのう』

『やむを得ませぬ。ちやこれでご免かうむりやす、上首尾のお歸りを每日待つて居やす』

『ご苦勞ちやつたさらばじや』

『旦那さま』

『まめで暮らしてくやれ』

『旦那さまも、隨分お氣をつけなされて…』

太七は名ごり惜げに鐵彌の姿が木の間に見えなくなるまでたゝづんで見送つた

いよ／＼中仙道さつての難所の峠だ。鐵彌は一步、一步、力强く踏みしめて行つた

屛風のやうな山また山が折重なるやうに起き伏して眼前に迫つてくる、谷々から霧が白々と立ちのぼる。紅葉が霜に燒けて滿山見事な眺めである

鐵彌は眼をたのしませて足の疲れを忘れた

汗に顏がほてつてくるのも、却て心地よいばかりである

——どこで、どんな敵に出會ふとも限らぬよ

先刻、太七と別れるときさういつた鐵彌の背後には旣に怪しい敵が、曲者が現れてゐたのだ[illegible]

麓の掛茶屋からずつと鐵彌の後を見えつかくれつつけて來た一人の怪しげな男

道中合羽に旅笠を前さがりにかぶつた男の目は、するどく鐵彌の後姿をねらつてゐた

鐵彌はついぞ氣がつかずに峠道をのぼつて行つた

廣告

技術本位
安心して御依頼下さい
時計修理
平才槌小路
高橋時計店
(小店員募集)

美しい
花の種子
毎度御好評をいたゞいて居ます。横濱植木會社の輸出向き特選種子です。『草花種子の蒔き方』を上ます。
西村屋藥局種子部
平2・電3

公園が花でかざれば
カフエー松ケ岡は
女給でかざる
料理自慢のうでに「ヨリ」をかけた店主が營業の責任を引受けました
また花よりダンゴと云ふこともある
見斗へ一品卅五錢以上は斷じて戴きません
御披露として向ふ一週間は一品に付五錢づゝ割引いたします。
カフエー松ケ岡
研町通り公園入口 電話(呼出)四四三番

第一品質
電話二六八番
平牛乳舍
平町・九品寺前

ヒナ人形御道具類
特價大賣出し
人形御道具類並に高級御殿等例年通り豐富に山積致して有ります
當店は元來御客樣本位主義を以て大勉强致します。是非御來店の程を御待ち致します。
際物元祖 叶・加藤商店
平町三本目本通り 落花生問屋

雛人形の大市
東京一流の名作品を取揃へ賑々しく陳列いたしました、例年の如く格安品も澤山御座います是非御覽下さい
雛人形一人箱入 三十五錢より
內裏雛 一圓二十錢より
御殿人形 一圓三十錢より參十五圓迄
十五人一揃 六圓五十錢ゟ百圓迄有之候
二丁目の ふくだや

特製
雛人形
雛道具
賣出し
例年の通り店內陳列をいたしましたぜひ御覽下さい。たまちいたして居ります。
平町三丁目
金太郎玩具店

新車御披露
乘心地のよい三四年式デラツクスセダンが入車致しました
貸切の御用命の際は是非電話六八五番へ御試乘の程願ます。
平町貳丁目
三井タクシー
電話六八五番

御通學には
魂の這入つた……
フタバの自轉車で
責任保證付。總クローム
東京製新車 廿五圓ヨリ
一年保ツ中古車 十圓前後
フタバ式リヤカー發賣元
フタバ商會
平。新川町。月見橋際
(見習生貳名採用)

祝御入學
柔道着
劍道具
四月一日ヨリ三十日マデ
新學期特賣
磐中 平商 御兩校へ御目出度く御入學の諸兄ご御兩親へ御喜びの御言葉を申上ます
付きましては必需品の柔道着、劍道具は斯界定評ある最優品を御推め申上ます親切なる製造に依る岩崎製柔道衣を丈夫な品質と廉價とを御批判下さい
電熱ほうじ茶本舖 平三 大勝園茶舖 柔劍道具部
電三九六番

本日開店
一週間限リ二割引
皆樣
カフヱー松ケ岡は長年ノ御引立ヲ頂キマシテ。今度平銀座ニ進出スル事ガ出來マシタ。
遠近叉ハ多少ニ不拘御命下サイ出前ハ迅速ニ致シマス。壽司ト小料理モ江戸仕込ミノ兄サンガ腕ヲ振ツテ御勉メ致シマス
平の銀座
カフヱー天地
杵壽司
店主 高橋武
(電話679番)

入院隨意(自炊の便あり)
外科專門
X光線科
平南町
上田醫院
病室完備
(電話一二九)

月曜論壇

公園の秩序保持

春は花いざ見にごんせ松ケ岡。東山や嵐峡と場所を替れた丈けで其儘そつくり某俳聖の名句が適用される迄に平町の三春を飾る櫻は今や愈々眼前に迫つた、地上に撒かれた自然の美酒に吸ひ寄せらるゝ公園の人だかり、全山を擧げての歡樂境は蒲團着て寢たる姿のお城山が墨絵のやうに優しく泛む朧月夜迄續く、若し夫れ枝もたはゝに重たげな花の重なり開く様は蓋し名工の筆も到底及びつかない、木の香新しいステージにはさす手ひく手もいみじい平小唄の曲線の蜒り、晝を欺く脚光に浮き出た解語の美形、眩しい舞臺に恍惚と吾を忘るゝも春の夜の短き夢か、無數の雪洞提灯がエメラルドの如く瓢箪池に倒影して春宵の松ケ岡はまた無く濃艶である、世にも花に惠まれた我が平つ子なるかな。たゞ吾人が眼前に歡樂の繪卷きが展開されんとするに先立ち其間些か懸念なきを得ざるは毎年の事乍ら織るが如き入込みの中を無節制なる人車自轉車稀には自動車が廣くもあらぬ園內を疾驅して行樂の人群れを脅かす事である、今年は道路幅員の擴張等で幾分此間の不快と危險が減殺されるであらうが此上更に寛嚴宜しきに適した當局の取締りによつて前記の如き殺風景が醸出せずに濟む様にし度い、此點が理想的に行はるるならば平町の春は實に申し分が無からう

地下採掘の検討

町の地下採掘問題に就て重大なる關心を拂ひ今日の町會に於て協議を練つたのは良とにさもあるべき事である、吾人町民はこの細心周到なる當局の態度に信頼し、其の決定如何は最良最善を擇んだものとして之に滿幅の安心を拂ふに吝かでないが問題の検討に當つては飽く迄愼重なる主觀の統一を基礎とした正しい認識に出發し苟も漠然たる理由の下に一部の提唱に雷同するが如き輕卒を避け度いと思ふ、各町議に至嘱する念痛切なるものがある

要求が更新された爲 昨今懷疑の入山炭鑛

玉川の鑛毒騷ぎ更に複雑化

玉川村が過般來入山炭鑛に對して交渉を重ねつゝある坑內排水に因る鑛毒(?)騷ぎは坑內水の分拆結果等も判明せず未だ右の決定を見ぬが同村では今九日更に書面を以て

一、坑內排水を一週間沈澱冷却して放水する事
二、同坑內水を同村南富岡堰下に放流する事
三、全然放流せざる事

以上三項の何れかを實行して欲しい旨を申し込んで來たと云ふが會社では輕々に附すべからざる農村問題として寄々愼重の調査研究を續け乍らも未だ去就を決する迄の處へ行つて居らず遂に態度を表明する事が出來ぬらしく、さらでだに坑內排水の放流は少くとも第四坑が開鑿されて今日迄廿年來の事で今更の問題でなく、假に温泉の成分が農作物に殃するとせば之亦湯本温泉創始時代からの出來事で今日事新らしく論議するに當るまいと云つた様な肚の處へ最初前記第一項のみであつた村側の要求が今回は更に二、三項が附加され相手方の誠意が果して那邊に存するかも不明であり、隨つて之に對する方針も樹て兼ねると云ふ狀態に置かれてあるらしく觀測さる

。。。。。平商生徒係會議 來る十三日午後一時から第三回の會議を開き本年度生徒取締及び訓練方針に就て協議すると

平商警備隊

校長を司令に編成

平商校では此の程校長を司令に防火、警戒、物件運搬等六班に分け五年、四年生を以つて非常に備へる事になつた

晴の天覽武道に 平署草刈四段(柔道)出場

外一名は郡山の村越氏

青葉薫る來五月の天覽武道大會本縣豫選に出場する警察官代表選手選拔試合は七日福島武德殿に於て開催、柔劍道各七名のリーグ戰を行つた結果平署巡査部長柔道四段草刈長三郎氏が郡山署同劍道四段村越淳氏と共に晴の大會に出場する事に決定した

三校職員 詔書奉讀

平町三小學校職員は明十日午後三時から第一校講堂に參集過般の全國小學校教員精神作興大會に下賜された詔書の奉讀式を擧行する

平商新級長

平商校の新級長は左の如く任命された
一―甲秋元博、村上信
乙小柳八三郎、箭內照義
二―甲齋藤重雄、會田長太郎 乙松島楠、長瀨泰輔
三―甲松本貞雄、佐藤久右エ門 乙黑川壽三 金成新一郎
四―甲內海實、大高正己 乙齋藤一夫、岡田彥太郎
五―甲木幡八十八、草野忠悟 乙木田英夫、綠川泰次

各校參拜時刻

明十日の招魂祭の各校參拜時刻は左の如く決定した
平商―午前八時 磐中―同八時二十分 佑賢、靑年―同八時四十五分 磐女―同九時 藤田、平陽―同九時三十分 平第一―同九時五十分 同第二―同十時二十分 同第三―同十時五十分

宇部炭田に於ける炭礦聚落の漸移機構 (2)

山口彌一郎

二、地理的位置

(1)宇部市の自然地理的位置

宇部炭田は本州最西端の炭田として瀬戸內海に面し下關を去る約五〇粁、宇部市を中心として分布する北部は開析せる高原狀の中國山脈が延び、沿海には第三紀層よりなる丘陵地が低く緩斜してゐる。厚狹川、有帆川、厚東川、梶野川は略東北―西南の方向に走る古い構造線を辿つて流れ、河口附近に夫々狹い沖積平野をもつてゐる。宇部市は原東川と梶野川に依つて切られる一大地塊の先端、第三紀丘陵地の邊緣をなす西北―東南に走る砂丘に沿うて發達してゐる。古い宇部聚落は第三紀丘陵地上、中國山地麓に位置してゐたらしい。炭鑛聚落の本性を發揮する様になつてから海濱に進出し、沖積の低濕地を避けて砂丘上に略々砂丘と同體形に現在の宇部市が占居した。海濱乃至海底採掘の特性として坑內排出の土砂を海濱の埋立工事に使用し、沖の出坑の如きは現在四粁の沖に進出、純炭鑛聚落及び工業地域を埋立地に延長し、宇部市の體形も漸次變形しつゝある。これは一方海港上より見て非常に有利で殊に瀬戸內海の如き一般に波浪の平穩な沿海地帶に於ては優越した位置にあると言ひ得る

(2)石炭の配給圈より見た宇部炭田の位置

瀬戸內海沿岸地唯一の炭田として本邦に於ける廣汎な文化地域を控へる宇部炭鑛に於て、現在の約一・九〇〇、〇〇〇噸の採炭狀態に於ては炭質の相當優秀なる限り其配給を考慮する必要無き如くにも見える。然し瀬戸內の門戶たる北九州に本邦主要なる筑豐炭田があり、販路は筑豐炭の配給圈に包含され、炭質の特性より來る鹽田用或は家庭用に限定され勝である

現在宇部諸炭鑛に於て採掘してゐる石炭は、五段炭一重炭、大派炭と稱するものであるが、就中五段炭、一重炭は火付容易に煤烟淡く、臭氣尠く、火持も良く火力强烈に粘結性を有せず殆んど上木炭の如く家庭用として薪炭の代用品となり尙醸造、製菓、製茶、製糸工業等の經濟的燃料として歡迎せられる。大派炭は均等な熱度を持續すると價格至廉な爲鹽田用燃料として愛用せられ、且つ其焚殼は鹽水濾過用として製鹽を純白佳良ならしめる特殊の性能を有してゐる

井上氏ら無罪

破産法違反の判決に お芽出度う。の嵐渦まく

過般來一般から少からず成り行きを刮目された平町井上茂作、同色川勝三郎、內郷村佐藤三平の三氏に係る破産法違反贈收賄事件は今九日午前十時平支部で金裁判長係り、氏家、松田兩判事陪席、濟田檢事關與、武田、千葉、大嶽、松野尾各辯護士立會、裁判長から井上氏懲役五ケ月追徵金八百圓、色川、佐藤氏各罰金三百圓に對し、井上氏は嫌疑は充分であるが證明不充分であり、色川、佐藤は井上氏の監査委員である事を知らず只土地の顔役として金を贈つたまでであると認めると云ふ理由の下に何れも無罪の判決あつたが閉廷されるや喜びにどよめく傍聽者は一時にどつと廷外に溢れ出し異口同音の『お目出度う』に春の陽ざしも一しほ朗らかであつた(寫眞は井上氏)

小兒弄火防止策を小學教科書に加へよ

昨日消防幹部會で文相へ建議を決定

平署管內四町十八村消防協會幹部大會は八日午前十時半から平第三小學校に於て開催、出席者四百餘名、横山協會長の訓示に次で指示、注意等があつて永年勤續組員平組副組頭柏原幸次郎、同伍長根本幸次郎、三坂副組頭吉田隣三郎、鹿島組頭佐藤米治四氏の表彰をなし協議に入り協會評議員は會員三千名以上の協會にありては從來の一名を二名となすやう會則の變更を二十六日開催さるゝ縣下組頭大會に提出することを滿場一致可決、次で建議案の協議に入り好間組提出の消防檢閲に際し國旗掲揚國歌合唱を必行事項となすこと、神谷組提出の小兒弄火防止策として小學校教科書に適切なる弄火防止課目を制定せられんことを文部大臣に建議することの二件を採擇し午後二時半閉會、次いで平町聚樂館において懇親會を開催した

鮫川堰着工

出役希望者多數

鮫川堰水路改修工事の請負者である加藤組の中村技師及北村工事主任は此程諸般の準備を了し愈々來る十六日から上遠野村字根岸から本格的着工する事になつたが既に地元出役希望者七十名に上つて居ると

軍馬の買上げから 昨年より四割高

上遠野駒糶好成績

上遠野村春駒糶市は去る五日より四日間同村家畜市場で開れたが出場百七十九頭最高百三十七圓、最低九十六圓、平均五十六圓五錢これが總金額は一萬五百三十四圓で昨年に比し最高四割高、等級別は
(牡)1 一三七圓平子照治 2 一二〇圓蛭田重太郎 3 一一六圓平子金藏 (牝)1 一一六圓兩野勇太郎 2 〇〇圓蛭田安平、小澤己之吉 3 九六圓平子清之助
で尚前回澤渡村中寺の等級別左の如し
(牝)1 三〇〇圓澤渡村加藤彥工門 2 二五一圓三坂村田子四郎治 3 二一五圓同鈴木源一 (牝)1 一一五圓三坂村草野正 2 八一圓上市萱加藤酉之助 3 七〇

其筋の取締りで函館行きは面倒

野心家注意の事

災害の函館市に入り込み一稼ぎを目論む各種業者が最近非常に多く平町鮮八古物商約十名も此程渡道せんとした處拒絶されたなど目下該地は外來者の入來を禁止して居るから此種の計劃ある者は注意されたいと

總額千百八十圓

平町の函館義捐金纏まる

平町役場取扱ひ函館火災義捐金は今町各區、靑年分團等の活躍により豫期以上の好成績を得總額千百八十圓二十九錢を今九日送附した

函館罹災者は居らぬか

函館大火罹災者で平局管內轉住者は至急同局へ屆出られ度いと

。。。。メートル法宣傳 第三校では來る十一日のメートル法實施記念日に當り各組毎に實測及講話等をなし普及宣傳をなすと

。。。。平町區長會 來る十九日午後一時から役場會議室で

平檢事局 受理件數激增

斷然多い平署の送致

平檢事局去月中の受理件數は左記內譯の如く合計百五十七件で前月に比し五十七件の增で減は富岡署の一件のみである
平九一 四倉七 植田二〇 富岡一八 浪江二一

愛慾の一撃に 食堂を紅に染む

廿四日四倉二人斬り公判

住所不定無職茨城縣那珂郡湊町明神町生れ白田光雄(二四)が四倉町仲町一一九料理業賓來事鈴木豐髙方食堂で肉切庖丁を以て內妻の同家女給小松崎かね(二二)を斬付けそれを止めんとした朋輩の松原ハナに斬付けた殺人未遂、傷害事件は來る廿四日午前九時から平支部で中島裁判長係り公判開かれる

。。。。平町糞尿公賣 平町では來る十二日午前九時から役場並に平商、第一、二、三校の今月から來年三月三十一日迄糞尿の公賣を執行

盜み損ねて

手長小僧捕はる

內郷村大字小島字新町無職星善一(二八)假名―は六日午前十時半頃平町堂ノ前訓盲院庭に遊戯中の同町石川一介(一五)のクローム腕時計(價格十八圓五十錢)を窃取逃走せんとして平署大谷刑事に檢擧されたが餘罪ある見込みで取調中

驛長さんお花見

一行四十名が協議會後 松ケ岡公園へ繰り込む

水鐵管內通常事務第一班協議會は來る二十一日午前十時より住吉屋本店で開かれるが出席者は中村水鐵運輸事務所長以下附近驛長約四十名で夜は觀櫻會を開くと

圓下市管鈴木民伊

坂內新飯野校長祖道宴

飯野校々長にて榮轉の平第一首席訓導坂內

短刀で威嚇

カフエー荒し檢擧

平町才槌小路無職渡邊好一(三二)は昨八日午後九時頃南町カフエーパラダイスに於て飲酒泥醉の揚句刄渡り五寸餘の短刀を以つて威嚇して居る處を急報により平署員が引致檢束された

本社主催 春季短歌會

四月廿九日午前十時よりマルトモホールにて
兼題 「雲」「散」各一首
詠草締切 四月廿七日 (當日持參ノ分ハ受付ヲ斷リ)
會費 金貳拾錢 (晝食代)

。。。。濱三郡理髮總會 濱三郡東部理髮業組合定期總會は今九日午前十一時から平署會議室で開いた

。。。。磐女音樂會計劃 磐女同窓會櫻丘會では來る二十日幹事會を開くが來月上旬開催のピアノ開き音樂會に就いて協議する

伊貞氏は明後十一日赴任するので保護者會長井上貞次郎氏の發起で今九日午後六時から谷口樓で送別會を開くが會費二圓であると

。。。。子育呑龍例祭 平町古鍛治町良善寺では今九日信龍殿に於て子育呑龍上人例祭を執行した

。。。。藝妓屋組合總會 四倉町藝妓屋組合定時總會は昨八日午後一時より鈴木屋旅館內で開催、終つて懇親の宴

。。。。公園の櫻膨らむ 四倉妙見神社並に四倉公園の櫻は十八、九日頃が滿開と見られ賣店申込みも二、三有り漸く花見氣分となつて來た

。。。。昆布大量輸出 人夫八十餘名を使役しつゝある四倉町字東濱海岸本田辰吉氏の昆布工場では此程三井物産會社に契約し一ケ月五六車程を支那方面に輸出する事になつた

內郷村信組 功勞者表彰

內郷村信用購買組合では來る十五日午前十時から事務所に於て左記七名の功勞者を表彰、終つて懇親會を開く
理事―野木龜之助、大平金彌、生田常弘、大越治七 監事―草野安吉、評定委員―野木富治、組合人―長久保眞一

。。。。新任教員披露 第三校では今朝會に三本杉訓導の新任披露式を行つた

。。。。大河原氏慰勞金 平町役場前收入役大河原金之助氏の退職手當は千二百八十圓慰勞金が千圓であると

辭令

平第一校訓導 古川秀夫
朝鮮咸興南道に出向を命す

四倉通信

四倉音頭小唄放送

美形九名か出仙

四倉町藝妓屋組合では同町小唄並に音頭を放送すべく毎日猛練習中であつたが愈々明後十一日浪江町で小手調べの上近く出仙の筈で出演藝妓は柏家つた子、小光、梅千代、澤の家春千代、喜久次、清家、常磐亭時千代、たきみ、里千代の九名であると

十日
日出 五、一七 月出前 二、五八
日沒 六、〇九 月沒後 一、一二
滿潮前 三、三五 千潮前 九、二五
後 二、四五 後 九、三五

舊二月廿七日 辛亥 佛滅 危 尾宿
火曜 新四月十日

諸判定應需 東京市本郷區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神聖館

▲一白の人 水火の性反するが如し何れが優りても不利▲二黑の人 瞬時も油斷なく努むれば從來の目的達成す▲三碧の人 目指せる路は平かなり急がざるが吉病注意▲四綠の人 見込外れを來たすも落膽せず一層の努力吉▲五黃の人 自己の才能と他の力と合致して發揚する日▲六白の人 氣運の衰退甚し萬事控ゆるが安全病注意▲七赤の人 上り坂の重荷一息入れつゝ進むが安全なり▲八白の人 更生の意氣熾烈にして大事なも遂ぐる吉日▲九紫の人 血氣に逸れば一朝にして功を失ふ危險の日

全能式電氣治療法
ラヂユム放射浸透治療
紫光線治療

本療法は異なつた八種の電流を使用し心身共にいふべからさる爽快を覺ゆる裡に最高の治病及增健的効果を遺憾なく發揮させる事が出來るのであります。

適應症
頭痛、神經痛及痳痺、リユーマチス、神經衰弱ゼンソク、ルイレキ、胃腸病一切、皮膚病一切關節炎、淋病、蓄膿症、動脈硬化症、ウチミ、クジキ、白、黑ソコヒ、月經痛、腰痛、中風、痔疾一切、其他

伊坂電療院
平町 大町五